

オートディスペンサー II

取扱説明書

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

ご使用上のご注意

取り付けトレイの受け皿が濡れている場合は拭いてください。また、受け皿の上に物を置かないでください。センサーが反応しません。

消毒液を補充する際は必ず電源をOFFにして補充してください。

●いちばん最初の使用時は、正常に稼働するまでに10分ほどお時間がかかります。●消毒液を入れてから、はじめての使用時にノズル部分に空気が残っているため、液体が噴霧されない場合がございます。その際は液体が出るまで、何度かセンサー下に手をかざしてください。●コンセント式でご使用の際は、電池を抜いた状態でご使用ください。●液体アルコールと単2電池4本、USB用ACアダプターは別売りです。●USB用ACアダプターは1ポートあたりの出力2.0A以上のものを推奨します。●オートディスペンサーは単2電池4本で約20,000回噴霧できます。●粘度のある薬液や、フォーム(泡)タイプの消毒液は使用できません。必ず液体のものをお使いください。●入荷ロットの違いにより、ディスペンサーの窓の形状が説明書のものと変わるものがあります。●ボールを調整することにより全長を1,120～1,380mmに調整できますが、調整後は必ずカバーキャップを締め、ボールを固定してください。●室内にてご使用ください。強風の吹く場所、接地面が平らではない場所でのご使用は転倒・破損の原因となりますのでおやめください。●高温多湿な場所でのご使用は、本体の故障の原因となりますのでおやめください。

安全上のご注意

- 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

○ 禁止 してはいけない内容

! 指示 実行しなければならない内容

危険

人が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危険が想定される内容

○ 禁止

- 火気に絶対に近づけない。
本製品は消毒用エタノールを使用します。
- 消毒直後の手を火気に絶対に近づけない。
やけど・引火・火災などの原因になります。
- 本製品を高温になる場所、直射日光の当たる場所、換気のできない場所で使用・放置・保管をしない。
破裂・引火・火災などの原因になります。
- 消毒用エタノールは絶対に飲まない。
健康被害の恐れがあります。

! 指示

- 消毒用エタノールの補充は通気性の良い場所、常時換気が行える場所で行う。
破裂・引火・火災などの原因になります。



警 告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

○ 禁止

- 絶対に分解・修理・改造をしない。
発火・感電・けがの原因になります。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしない。
感電・ショートのおそれがあります。
- 乳幼児や自分で操作できない方の手の届くところに置かない。
誤飲・けがの可能性があります。
- センサー部をのぞきこまない、顔を近づけない。
センサーが反応し消毒用エタノールが吐出される場合があります。

! 指示

- 消毒用エタノールを補充する場合は、こぼれないように注意する。
- 違う種類の消毒液に入れ替える場合は、タンクを一度洗ってから補充する。
- 消毒液の取扱いは消毒液の説明に従い必ず守る。
- 異常・故障がある場合は直ちに使用を中止し、点検・修理を依頼する。
発火・感電・けがの原因になります。



注 意

人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

○ 禁止

- 落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えない。
- 防水・防滴構造ではないため、湿気の多い場所や水のかかる場所での保管・使用はしない。
故障の原因になります。
- 本体を直接炎に当てる、炎の近くに置かない。
- 本体に溶剤や薬液などをつけたりかけたりしない。
本体が変形し、故障の原因になります。
- 濡れた手で電源ボタンを押したり、電池を出し入れしない。
- タンクがセットされている状態で本体を逆さまにしない。
- タンクの1200ml線以上に消毒用エタノールを補充しない。
液がこぼれる可能性があります。

! 指示

- 平らで安定した場所に設置する。
- 移動するときは電源をオフにする。
- 長時間使用しない場合は、電源をオフにする。



電池について

- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したら、綺麗な水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池は乳幼児の手の届く場所に置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性(+・-)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長時間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を破棄するときは、自治体の指示に従う。
- 使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいた時は使用を中止する。



保証内容について

保証期間はご購入日より3ヶ月間とします

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状況でお買い上げ後、保証期間内に故障した場合の保証となります。
2. 無償保証期間内でも次の場合は保証できませんので注意ください。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下、過度の荷重、水没、水かかりなどによる故障及び損傷。
 - 地震、水害、落雷、その他天災地変、または火災・爆発等本器の設置場所における事故による故障及び損傷。
 - 正規の部品・消耗品以外を使用した場合、故障が本器以外に起因する場合。
 - 本書記載の注意事項に反する取り扱い、本書で推奨されていない使用方法による故障及び損傷。
 - 不良現象、保証期間等が明確でない場合。
 - 販売店・購入日・購入先がわからない場合。

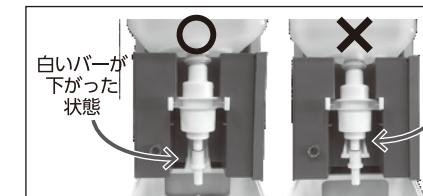
故障かな？と思ったら

■電源が入らない

- ・電池の極性(+・-)を確認してください。
- ・電池を交換してください。
- ・アルカリ乾電池を使用してください。※充電池やマンガン電池は使えません。

■センサーの反応が悪い

- ・電池が入っているか確認してください。
- ・センサーが手を感じていません。手の位置を再度調整してセンサー部にかざしてください(センサーから3cm程度)
- ・ディスペンサーを設置した位置を確認してください。(ディスペンサー下部から受け皿まで約15cmです)
- ・受け皿に消毒液が溜まっている場合は拭いてください。
センサーが正常に反応しません。
- ・受け皿にタオルやティッシュを置かないでください。
センサーが正常に反応しません。
- ・ノズル部分のバーが下の状態でボトルが設置されているか確認してください。



白いバーが途中で止まっている
ランプが赤く点滅している
・電源をOFFにした状態でボトルを外し、バーを下へ下げてください。
・電源をOFF→ONにし、ランプが緑色になりましたらボトルを取り付け、使用してください。

■噴霧時に赤いランプが点滅している

赤い光が2秒間点滅：センサー下に障害物があり撤去が必要
赤い光が5秒間点滅：電池交換時期
※緑の光が5秒間点滅：稼働中

商品についてのお問合せ先

(株)友屋 TEL.075-256-1585(土・日・祝を除く9:00～17:00)
〒604-0831 京都市中京区二条通高倉西入松屋町54

62489-01